

# 鳥獣対策だより

# サルに注意!!



**WARNING!**

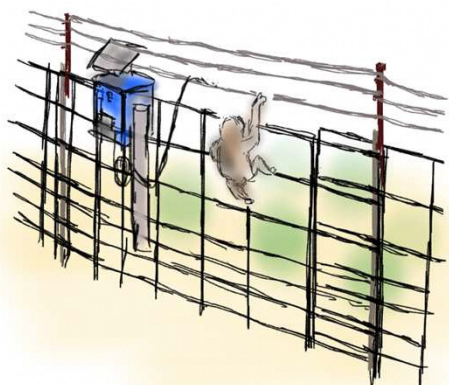


畑の農作物、柿や栗など、人の食べ物を好み執着します。収穫しない作物や果樹、ゴミを片付けましょう。

不意に遭遇したときには、目を合わさず、静かに離れましょう。



登るのが上手く、立体的に行動します。耕作地への進入を防ぐためには、ワイヤーメッシュ柵の上に電気柵を組み合わせた、複合柵などが効果的です。



地域での対策事例は裏面です

# ニホンザル対策の取り組み事例 猪苗代町

ニホンザルの対策は、地域の住民が協力して行うことが効果的です。地域ぐるみの対策例として、猪苗代町の取り組みを紹介します。



猪苗代町では、ニホンザルに水稲や家庭菜園を荒らされる被害が起きていました。そこで、町の野生動物対策の専門職員が、ニホンザルの行動調査や、住民向けに研修会を開催し、地域ぐるみで対策をすることになりました。

研修会において、ニホンザル対策の知識を普及したことで、住民が協力して追い払い用花火を使った追い払いができるようになりました。

また、集落によっては、住民で対策を行う体制をつくり、交代で電気柵を見回って点検をするなど、協力して、追い払いだけでなく鳥獣対策全般に取り組んでいます。

このような努力を続けた結果、ニホンザルによる農作物の被害額を、平成22年から平成29年までに、4分の1程度にまで減らすことができました。

地域の住民が協力して対策を行い、良い結果が出た例といえます。



住民が話し合い、協力して追い払いや電気柵などの対策を行いました。

取材協力：猪苗代町農林課 農林整備係

ここもチェック！ イノシシの対策は

「復興庁 **イノシシ被害対策技術マニュアル**」で検索！  
<https://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-4/wildlife/20190118111241.html>

ページの下方向対策技術マニュアルがあります。（データ通信料が発生します。）



福島県では、避難地域鳥獣対策支援員を避難地域12市町村に配置しています。地域住民と共に鳥獣害対策に取り組み、コミュニティの再構築を図ることを目的としています。



対策のご相談、情報提供はお住まいの市町村役場の担当課へ！